



たかぎ

議会だより

No.93 令和3年4月

- P2 議長あいさつ・第1回臨時会
- P3 議案審議内容
- P4.5 一般会計当初予算
- P6.7 令和3年度予算注目事業
- P8.9 みんなの暮らしを支える予算
- P10.11 第5次総合計画後期計画
- P12.13 後期計画の3つの重点項目と分野毎の主な取り組み
- P14.15 一般質問
- P15 社会文教常任委員長報告
- P16 この村でがんばってます

～小学校卒業式の様子～



住民自治の根幹を目指して

議長 下岡幸文



私たち12名の議員にとりまして、本定例会が任期最後の定例会となります。任期は6月24日までですので、議員個人の活動は任期満了まで続きます。

今任期を顧みてみると、リニア中央新幹線、三遠南信自動車道という国家的なプロジェクト事業が進む中、将来のむらづくりについて、常に真剣に取り組んでまいりました。この最後の定例会で、第5次喬木村総合計画後期計画など今後の村政の方向を決める計画に参画し、合意の形成が出来たことは大変うれしく思っています。議決した議会の責任として、住民の皆様説明し理解いただくとともに、施策実施が有効に行われるよう注視し、検証を重ねてまいります。

また、今任期では議会基本条例を基に議会活動を進めてきました。丁寧な議会審議こそが議会の機能であることを肝に銘じ活動してきました。政策立案までは至りませんでした。村への政策提言、課題や要望を県・県議会だけでなく、国の省庁や国会議員へ要請する活動も始めることが出来ました。

議会の役割は「住民福祉の向上」という価値の創造です。そのためには常に住民目線から政策や議会活動を考えることと、住民と世論形成することが議員の役割です。4年間、議会と議員活動の改善・活性化に取り組んできました。その究極の目標は住民自治の根幹を議会が担うと再確認することでした。この目標をより深化することを次の任期に引き継ぎたいと思います。

最後に村民各位のご多幸とご繁栄を心より祈念し、併せて議会に対して多大なご支援とご協力いただきましたことに厚くお礼申し上げます。

令和3年 第1回臨時会

令和3年第1回臨時会が、2月8日に開会され、主に新型コロナウイルス感染症への対応のための補正予算が上程され、審議のうえ可決した。内容は下記の通り。



第1回臨時会

議案第1号

令和2年度喬木村一般会計補正予算(第9号) ⇒ 歳入歳出それぞれに518万円を追加

歳入内容

- ・新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金…………… 91万円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫負担金…………… 312万円
- ・参議院長野県選出議員補欠選挙委託金 …………… 115万円など

歳出内容

- ・帰省学生コロナ感染症検査費用補助(1回5,000円)…………… 20万円
- ・抗原定量検査費用補助(200人分)…………… 80万円
- ・学生応援宅配便(飯伊地区以外にお住いの学生対象)…………… 50万円
- ・飲食店等支援臨時給付金(1店舗10万円)…………… 300万円
- ・プレミアム付商品券事業(1人5,000円)…………… 3,235万円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業(65歳以上)…………… 403万円
- ・中学校管理経費(感染防止対策のパターション、加湿器等)…………… 72万円
- ・成人式レンタル衣装等キャンセル料補助金…………… 50万円
- ・参議院長野県選出議員補欠選挙執行経費(4/25への対応)…………… 122万円
- ・予備費…………… △3,833万円など

議 案 審 議 内 容

令和3年第1回定例会

令和3年第1回定例会は、3月4日に開会し、令和3年度当初予算6件、人事案件2件、計画案件4件などを中心に30案件が上程され、審議し、全議案を可決し、3月25日に閉会した。

人事案件2件

副村長、教育長共に任期満了に伴い
退任・任命された



副村長 佐藤博一氏



教育長 丸山貢弘氏

計画案件 4件

- ・第5次喬木村総合計画後期計画
(p10~13参照)
- ・国土利用計画(第3次計画)
- ・辺地に係る公共的施設の総合計画
- ・第8期喬木村高齢者福祉計画・介護
保険事業計画

財産の取得

阿島北地区に宅地造成を行うための
用地の取得、中原地区に統合保育所を
建設するための用地取得

奨学金貸与条例を制定

(奨学金貸付基金条例を廃止)

奨学金貸与の枠をなくし、要件を備
える希望者に貸与

地区や自治会に防災リーダー設置

自主防災活動の強化

小中学生入学祝品支給事業の創設

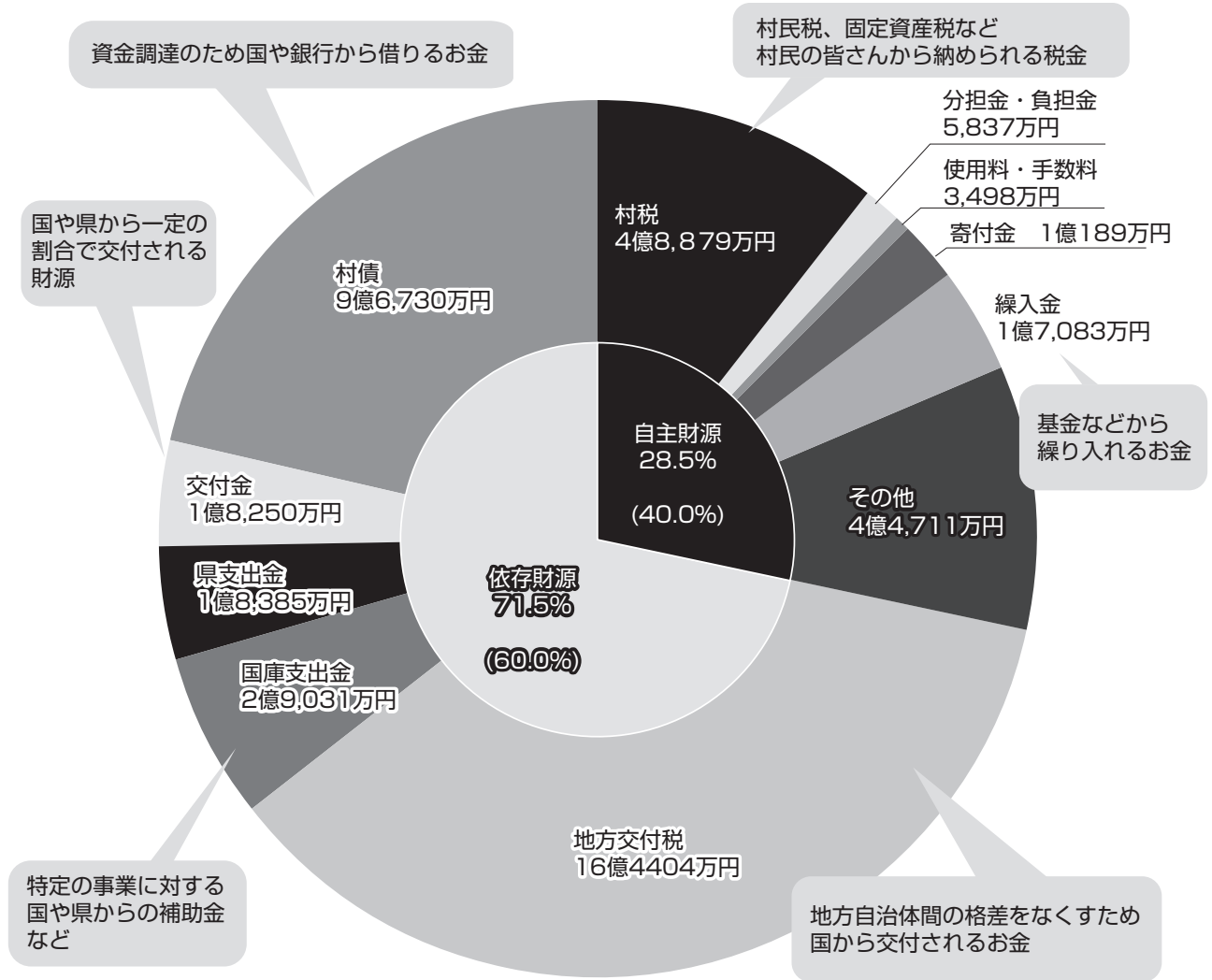
小学校入学 文房具

中学校入学 制服と鞆



4年間お世話になりました

一般会計当初予算



一般会計当初予算額

	令和3年度	令和2年度	比較	前年比
一般会計	45億7,000万円	41億円	4億7,000万円	11.50%
前年度予算繰越(事業前倒分)	※1 5,700万円	※2 6,802万円	△1,102万円	△16.20%
実質当初予算合計	46億2,700万円	41億6,802万円	4億5,897万円	11.00%

※1: 新型コロナウイルスワクチン接種事業

※2: 特養喬木荘非常用発電設備更新事業、学校施設通信ネットワーク更新事業、中学校トイレ洋式化事業

特別会計当初予算額

	令和3年度	令和2年度	比較	前年比
国民健康保険特別会計	5億円	5億1,500万円	△1,500万円	△2.90%
後期高齢者医療特別会計	8,800万円	8,400万円	400万円	4.80%
介護保険特別会計	8億600万円	7億5,400万円	5,200万円	6.90%
合計	13億9,400万円	13億5,300万円	4,100万円	3.00%

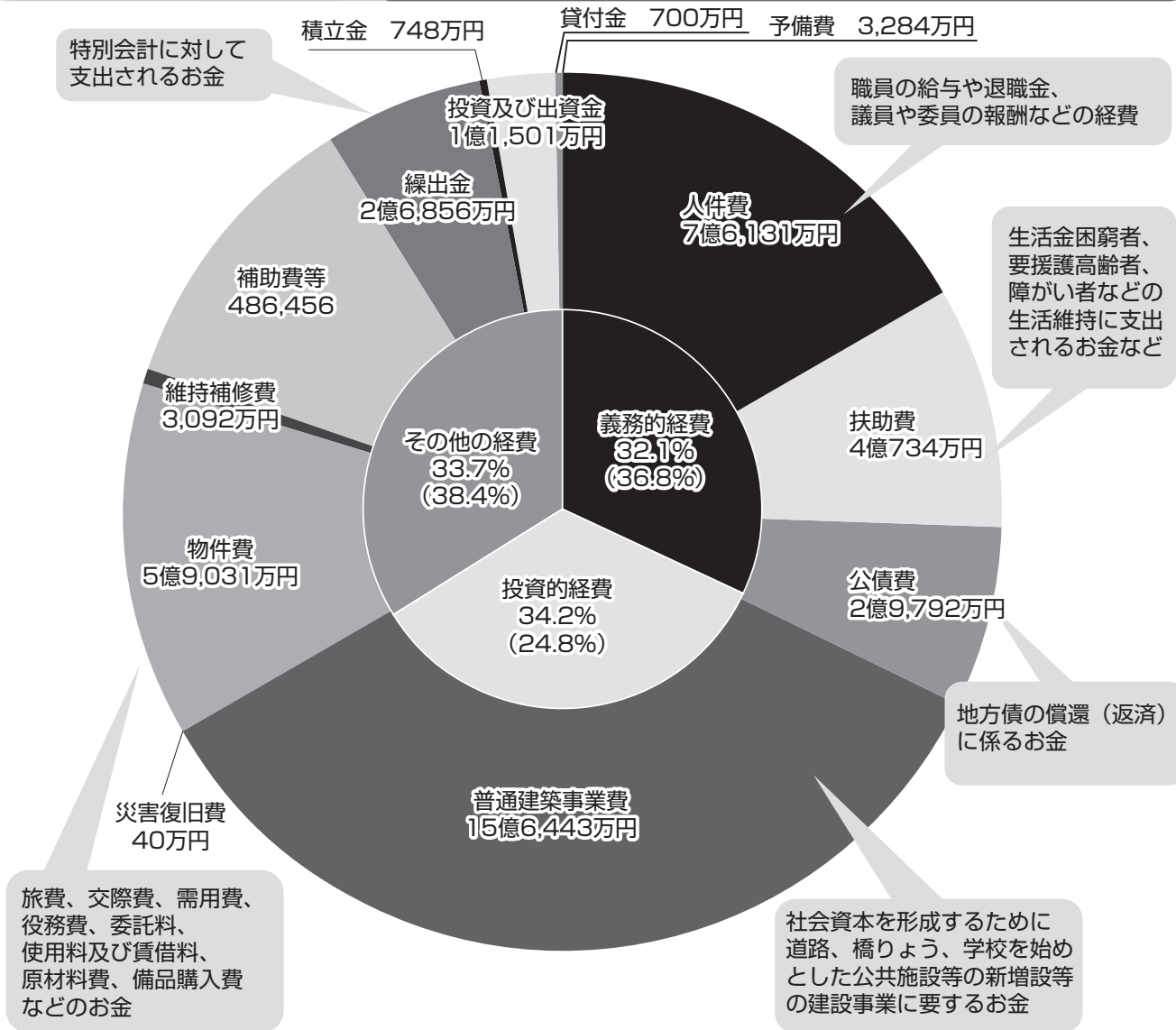
事業会計当初予算額

	令和3年度	令和2年度	比較	前年比
水道事業会計※	3億2,991万円	3億7,645万円	△4,653万円	△12.40%
下水道事業会計※	8億4,553万円	6億1,415万円	2億3,138万円	37.70%
合計	11億7,544万円	9億9,060万円	1億8,484万円	18.70%

※収益的支出と資本的支出の総額

昨年引き続き
過去最高額
45.7億円 前年度比
11.5%増

令和3年度の予算審議が行われ、一般会計実質当初予算は歳入歳出の総額が、それぞれ過去最高額の45億7,000万円となった。前年度と比較して4億7,000万円、11.5%増。令和2年度からの繰越予定額7億2,463万円を合わせ52億円を超える大型予算を可決した。



区分	説明	主な内容	
義務的経費	人件費	職員の手当等	・ 職員の給料 3億6,915万円 ・ 職員手当等 1億4,758万円など
	扶助費	生活保護、児童手当、福祉サービス等給付費など	・ 児童手当 1億572万円 ・ 障害福祉サービス等給付費 1億7,030万円など
	公債費	地方債の償還	・ 元金分の返済 2億9,054万円 ・ 利息分の返済 737万円など
普通建設事業費	公共施設の建替えや大規模改修、道路や公園の整備・建設費など	・ 統合保育所の造成、建設費 8億7,462万円 ・ 村道の新設、拡幅改良 1億6,991万円など	
その他の経費	物件費	光熱水費、消耗品費、通信運搬費など	・ 予防接種（30歳以上）の委託 1,719万円 ・ 資源ごみ可燃ごみ等処理委託 1,850万円など
	維持補修費	施設を維持するための修繕費など	・ 村道の補修、修繕、除雪等 3,433万円 ・ 小中学校の修繕費 206万円など
	補助費	一部事務組合などに対する負担金など	・ 広域連合等への負担金 1,235万円 ・ 飯田広域消防負担金 9,929万円など
	繰出金	特別会計への繰出し金	・ 介護保険特別会計繰出金 1億2,407万円 ・ 国民健康保険特別会計繰出金 3,868万円など
	予備費	不測の事態による予算不足に対応するための経費	3,284万円

令和3年度予算 注目事業

令和3年度当初予算の特徴としては、現在、喬木村にお住いの住民のみならず、若い世代が希望をもってこの地域に定住できるための基盤づくりに取り組み、新たな未来に向けた一歩を踏み出すための積極的な予算編成となっている。
その中で、議会が注目した事業を紹介します。



宅地造成事業

株式会社 アイテック
株式会社 はやし様
計画エリア 約0.6ha
5,503万円

下段地域（北地区）に住宅造成を行うための造成工事費等



新型コロナウイルス ワクチン接種事業

5,700万円

新型コロナウイルス感染予防のためのワクチン接種を実施



農業振興事業補助金 (新型コロナウイルス独自支援等)

1,885万円

環境モニタリング機器導入補助や新型コロナウイルス独自支援として感染拡大防止協力金事業等を行う



2億8,270万円

リニア関連整備事業

堰下ガイドウェイヤード盛土造成工事を行う



8億7,462万円

統合保育所関係経費

統合保育所建設のための管理委託、造成工事、建設工事等

商工業振興経費 (新型コロナ独自支援)

2,150万円

新型コロナ独自支援として感染症対策備品等購入費補助金、継続支援給付金事業を行う

小中学生入学祝品 支給事業



326万円

子育て支援、保護者負担軽減のため、小学校入学時に文房具、中学校入学時に制服・鞆を祝品として支給する。

村営バス運営経費

2,661万円

富田地区・上平地区で本格運行を開始する

社会資本整備総合 交付金事業



1億6,991万円

北宅地造成地周辺道路や南農事集会所前道路の拡幅工事等を行う

みなさんのくらしを支える

<p>年代別 →</p> <p>分野別 ↓</p> <p>どこへ聞けばいいの？</p>	<p>誕生の世代 【出産・幼児期】</p> 	<p>学びの世代 【就学期】</p> 
<p>保健</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保健福祉課 (健康保険係) ☎ 33-5125 ●保健福祉課 (包括支援係) ☎ 33-1120 	<ul style="list-style-type: none"> ◇児童・生徒医療費 (小学生～高校3年生まで) 1,036万円 ◇乳幼児医療費(乳幼児医療費・小1～中3入院費助成)607万円 ◇予防接種事業 (乳幼児～高校3年生) 1,689万円 	
<p>福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保健福祉課 (福祉係) ☎ 33-5123 ●企画財政課 ☎ 33-5129 ●教育委員会 ☎ 33-2002 	<ul style="list-style-type: none"> ◇児童手当事業 1億572万円 ◇重心母子精神医療費 (県・村) 1,974万円 ◇出産祝金事業 496万円 ◆保育所関係経費 329万円 ◆村営バス運営経費 2,661万円 	
<p>教育・文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●教育委員会 ☎ 33-2002 ●みんなの広場アスポ ☎ 33-5570 	<ul style="list-style-type: none"> ◆統合保育所関係経費 8億7,462万円 	<ul style="list-style-type: none"> ◆小中学生入学祝品支給事業 326万円 ◆中学校管理経費 2,352万円 ◇奨学金貸付金700万円 ◇保健体育施設 (中央社会体育館・
<p>産業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●産業振興課 (農政係・商工観光係) ☎ 33-5126 ●生活環境課 (環境林務係) ☎ 33-5127 	<p>村民の くらしを支える 大事な予算です</p> 	
<p>社会基盤・生活環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高速交通対策課 (建設係) ☎ 33-5128 ●生活環境課 (環境林務係) ☎ 33-5127 (上下水道係) ☎ 33-5122 		<ul style="list-style-type: none"> ◇村単道路改良事業 1億1,870万円 ◇道路橋梁維持管理経費 3,583万円 ◇水道事業建設改良費 1億1,948万円 ◆公害対策関係事業補助金 119万円

予算

3月
議会で



決定

働き盛り世代 【青年・壮年期】

シルバー世代 【熟年期】

ちよこっと解説



◇がん検診推進（村単） 780万円

◇風しん対策 135万円

◇移送支援事業 575万円

◇予防接種事業

◆妊婦健康診査支払事業経費651万円

◇後期高齢者保健事業 129万円

◇新型コロナウイルスワクチン接種事業 5,700万円

妊婦健康診査支払事業経費

・妊婦期間中に1回歯科健診を受診できる受診券の配布（新規事業）

保育所関係経費

・保育士の負担軽減とICT化のため、保育業務支援システムの導入。

村営バス運営経費

・富田地区、上平地区で本格運行を行う。

統合保育所関係経費

・令和4年秋頃、供用開始予定
・造成工事費、建設工事費等

◇障がい者総合支援・地域生活支援 2億1,876万円

◇出会い・結婚支援 229万円

◇訪問型・通所型サービス事業 24万円

コミュニティバス運行事業 623万円

小中学生入学祝品支給事業

・小学校入学時に文房具を、中学校入学時に制服と通学鞆を支給。
・中学生の制服が変わります。

◇地域子育て支援 390万円

◇多機能型施設関係経費 433万円

中学校管理経費

・プール授業を民間委託

運動公園等7施設）管理経費 2,226万円

◇多面的機能・中山間地域等直接支払交付金 1,305万円

◇農業振興事業補助金 1,885万円

◇農業次世代人材投資事業 600万円

◇商業振興関係事業補助金 1,885万円

◆森林造成事業 330万円

森林造成事業

・大島区にある旭山登山道や菊目石公園アクセス道の整備を行う。

◆住宅等支援事業 1,423万円

住宅等支援事業

・定住促進のため住宅建築関連等の各種補助（新築補助金・空き家活用補助金・住宅用地取得補助金）を行う。

※新築補助金制度が変わりました。

◇下水道建設改良費 3億8,873万円

公害対策関係事業補助金

・生ごみ処理機の設置に係る補助金が拡充されます。

（補助率1/2、上限5万円）

当村を取り巻く時代の潮流

人口減少、少子高齢化の進行と地方創生の深化

- 労働力や購買・消費力の低下
- 高齢者を支える現役世代の減少
- 東京圏への人口集中と地方での人口減少の拡大

高速交通網の整備とグローバル化(地球規模化)の進展

- リニア中央新幹線が三大都市圏を結ぶことにより、スーパー・メガリージョン（超大都市圏）を構築
- 三遠南信自動車道が、広範な交通ネットワークを形成し、沿線地域の交流と国土強靱化へ寄与

安全や安心に対する意識の一層の高まり

- 大規模地震、豪雨災害への備え
- 地域コミュニティを核とした防災・防犯体制の確立

ICTの急速な進展に伴う社会の変化

- Society5.0の実現
- 地域課題解決のためにはICTの効果的利活用が不可欠

SDGsを推進し持続可能な社会を目指す機運の高まり

- 誰一人取り残さない持続可能な社会を実現するというSDGsの理念は、喬木村が目指す地域作りの方向性と重なる部分が多い

誰もが生涯活躍できる社会の実現

- 人生100年時代
- 個人の価値観やライフスタイルは多様化

環境問題への意識の高まり

- 長野県を始め、多くの自治体が気候非常事態宣言を発令
- ゼロカーボンシティへの取り組みにより持続可能な地域づくりに向けた施策が各方面で広がる

和3年から令和7年)が策定されました

基本目標①

すべての人が生涯にわたり
健康で安心して暮らせるむら

- 施策 1-1 村民の健康づくりの推進
- 施策 1-2 出会い・結婚の支援
- 施策 1-3 健やかな子どもの成長の支援
- 施策 1-4 障がい児者福祉の推進
- 施策 1-5 高齢者福祉の推進
- 施策 1-6 社会保障の充実

基本目標②

住みたいと思える
生活基盤の整ったむら

- 施策 2-1 道路・交通網の充実
- 施策 2-2 住環境の整備
- 施策 2-3 情報化社会の構築
- 施策 2-4 上・下水道の整備

基本目標③

環境にやさしく、安全・
安心なむら

- 施策 3-1 循環型社会の形成
- 施策 3-2 農村景観の整備・形成
- 施策 3-3 消防・防災対策の充実
- 施策 3-4 交通安全の充実
- 施策 3-5 防犯対策の充実

基本目標④

産業と雇用を交流で
生み出すむら

- 施策 4-1 地域特性を活かした農業振興
- 施策 4-2 豊かな森林の育成と活用
- 施策 4-3 商工業・サービス業の振興
- 施策 4-4 観光の振興

基本目標⑤

生涯、共に学び、誇りと愛
着を持ったグローバルな人
材を育むむら

- 施策 5-1 学校教育の充実
- 施策 5-2 生涯学習の推進
- 施策 5-3 青少年の健全育成
- 施策 5-4 スポーツ活動の推進
- 施策 5-5 文化・芸術活動の推進
- 施策 5-6 人権尊重の推進
- 施策 5-7 保育・子育て支援の充実

基本目標⑥

村民と行政がおもいを
一つに協働と戦略的経営
を進めるむら

- 施策 6-1 協働のむらづくりの推進
- 施策 6-2 地域コミュニティの推進
- 施策 6-3 戦略的な自治体経営の推進
- 施策 6-4 男女共同参画の推進

施策の展開・実施計画へ

後期計画の3つの重点項目と分野毎の

SDGs (持続可能な開発目標) の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsの普及啓発並びに、SDGsの理念に沿った事業に取り組むことで、村に住む誰もが豊かに暮らせるむらづくりを進めて参ります。

リニア中央新幹線、 の開通

リニア中央新幹線の
工事中の様々な課題
への対応は勿論のこと、
堰下ガイドウェイヤードの跡地利用
や、開業後を見据えた地域振興、移住定住、
土地利用などに取り組んで参ります。

分野1 福祉・保険・医療

すべての人が生涯にわたり健康で安心して暮らせるむら

- 自らの健康は自らで守ることを基本とし、健康寿命の延伸と生活の質の向上を目指す。
- 保健・医療・福祉の連携を図りつつ、予防・医療・介護・福祉の事業を提供。
- 結婚を希望する人が結婚できるよう支援するとともに、若者の定住増加を目指す。
- 次世代を担う子どもたちが健やかに成長していけるむらづくりに努める。

分野2 社会基盤

住みたいと思える生活基盤の整ったむら

- リニア中央新幹線や三遠南信自動車道へのアクセス道整備を促進するとともに、村内の移動が快適に行える道路網の構築。公共交通網の構築。
- 生活に潤いや安らぎが生まれるような住環境の整備。村外からの転入者への優良な住宅の確保等の検討。
- 行政手続きの電子化やマイナンバーカード活用による利便性の向上などの取組。
- 上水道の安定供給の継続。下水道の計画的な施設の維持更新と水洗化率の向上。

分野3 生活環境

環境にやさしく、安全・安心なむら

- 豊かな自然を守りながら、景観の整備を進め、良好な生活環境の確保。
- 地域における消防団や自主防災組織等の活性化や防災・減災対策の推進。
- 交通安全や防犯、消費者被害の防止に関する啓発や見守り。

主な取り組み

三遠南信自動車道 を見据えた対応

三遠南信自動車道の本線工事が本格的に進みます。工事中は水道水源や自然環境への影響を注視するとともに、一刻も早く飯喬道路が全線開通するよう国に働きかけながら、開通後の地域振興策についても検討して参ります。

デジタル・ トランスフォーメーション への対応

国の方針に沿ったデジタル化を進めながら、一方で情報格差（デジタル・デバイド）の解消に向けた取り組みも進めて参ります。

また、行政分野だけでなく、今後は働き方改革実現のためのデジタル化や、すでに先進的に取り組んでいる教育分野、農業や商業といった産業の分野でもデジタル化が進むものと思われ、あらゆる分野でのデジタル変革に取り組んで参ります。

分野4 産業

産業と雇用を交流で生み出すむら

- 農・商・工それぞれの発展を促し、その連携による村全体の産業振興に努める。
- 座光寺スマートインターチェンジ及び高速交通網の整備によって創出が期待される交流人口の拡大を目指す。
- 移住定住人口増や企業誘致も視野に関係人口の拡大に向け取り組みを推進。
- 豊かな森林資源の利活用を検討。

分野5 教育文化

生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら

- 幼児期から途切れない教育を推進し、小中学校ではICT機器を有効に活用し、基礎的な学力の定着・伸長を図る。また、自ら学び、考え、自分の言葉で表現する力や将来にわたってふるさとに貢献しようとする心を育てる。
- Society5.0で実現する社会や国際化に対応できる人材を育成できる教育環境の整備に努める。
- 地域行事に関わり共に学び合うことで地域の絆やふるさとに対する誇りと愛着を育む。

分野6 行財政・村民参加

村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら

- 自分たちの地域では、自分が主役の一人であるという意識を持つことが重要。地域コミュニティ活動への理解と情報の共有を図り、各種団体や事業者、行政といった多様な担い手との協働を促進することで、地域の様々な課題に対応できる体制を確立する。



公共交通の充実を移住促進につなげる取組について

後藤 澄 壽 議員



Q 富田・上平の村民バスの本格運行など公共交通の充実を移住促進につなげる取組はどのようなものか。

A 村の人口ビジョンでは、毎年6世帯14人の移住受け入れを行うことで、40年後も人口5000人を維持する目標を定めている。公共交通の充実のほか、定住支援の取組、地域防災の整備や安全確保の取組により、住民ばかりでなく移住者も含めた安心して暮らせる生活環境の整備に努めていきたい。

■喬木の小中学校でSDGsに関連した教育をどのように行うか。



「将来の人口予測」を踏まえた後期計画の政策について

櫻井 登 議員



Q 「総合計画並びに総合戦略」では「人口減少に歯止めをかける」とされており、その具体的な政策をお示し頂きたい。

A 令和3年度を始期とする第2期人口ビジョンと総合戦略を策定している。期中の具体的な取り組みとしては、村営集合住宅建設事業、宅地造成事業により転入者を確保するほか、出会い・結婚・妊娠・出産・子育ての希望を実現しやすい環境を整えることで目標人口が達成できるよう取り組んでいく。

■「何組」の夫婦が増えれば人口ビジョンの将来展望値を達成できるか。



三遠南信自動車青崩峠トンネルが開通すれば喬木村はどうなる

東原 靖 雄 議員



Q 上飯田線の路線の線形により中反橋、下氏乗県道と村道7号線雨沢橋の交差点での車両同時通行が出来ない安全性は

A 中反橋について村でも毎年飯田建設事務所へ提言活動を実施し拡幅改良の要望を行っている。雨沢橋交差点の橋は来年度長寿命化工事を実施する予定になっている。歩道については村内下段での要望もなかなか設置されていない。今後3工区の開通時に交通量、人の流を見定めながら判断したいと思っている。

■三遠南信地域での産業算出額3千億円とも言う中で村の構想は



新型コロナワクチン接種の情報発信について

木下 温 司 議員



Q 住民が一番知りたいのは、ワクチンの接種時期であるとともに、その安全性と有効性です。その情報提供について。

A 村では、保健福祉課内に新型コロナワクチンに関するコールセンター（電話相談窓口）を設置し、対応できる準備を進める。予診票・接種券が届いた時の対応は、いちごチャンネル、くりんネット、ホームページで対応する。高齢者への接種、副反応等の問い合わせは、国、県の情報機関の紹介で対応する。



人口減少時代の地域コミュニティのあり方について

下平 貢 議員



Q 未来志向の立ち位置に立ち、今後の自治会組織や地域活動の見直しや検討が重要ではないか。

A 自治会活動や伝統行事、井水や河川清掃等の地域活動は、そこに住む地域の方々の主体的な取り組みが基本。今後、人口減少が更に進む中、地域の住民が安全・安心に、そして幸せに暮らせる為には、何が必要で何を残すのか真剣に考えなければいけない時期に来たと思う。村もしっかりと支援をしていきたい。

■持続可能な村づくりに向けた施策の関連質問3件



犬猫の保護の取り組みについて

福澤 真理子 議員



Q 動物愛護、環境保全の視点からペットの飼養についての啓蒙の取り組みと避妊・去勢への補助の制度を。

A 環境省により、動物の適正飼養の推進に関わる普及啓発活動は市町村でも実施するようになってきている。動物を所有される場合の管理責任等について広報を強めたい。ペットの飼養は個人の趣向であり、それに補助金を出すことには慎重にならざるを得ない。現在は有害野生鳥獣の被害の対策が優先と思っている。



コロナウイルスワクチン 接種に関して

後藤章人議員



Q ワクチン接種は、かかりつけ医の下で、安心して受けられるようにしていただきたいのだが、いかがか。

A 確定的なことは言えないが、慢性の呼吸器の病気、心臓病、治療中の糖尿病など、国が定めた基礎疾患に該当する方のみ、かかりつけ医との相談を条件に、北部町村外での接種を可能にしたいと考えている段階だ。今後のワクチン納入の状況にもよるが、皆が不安なく受けられるよう準備を進めていく。

■専門的な知識に関する回答の準備は万全か

村議会議員任期満了 で選挙が行われる

日程

告示 6月8日(火)

投開票 6月13日(日)

有権者数(令和3年4月7日現在)

男性 2,534名

女性 2,654名

合計 5,188名

社会文教常任委員長報告

議案第8号 「喬木村介護保険条例の一部を改正する条例の制定について」

提案理由は、「健康保険法施行令等の一部を改正する政令」において、平成30年度及び令和2年度税制改正により介護保険料や保険給付の負担水準等に関して意図せざる影響や不利益が生じないように規定の見直しが行われたことに伴う改正に合わせ、第8期事業計画期間における介護保険料額の改定を行うため。

質疑：理解しやすい説明を。

答弁：令和2年度給与所得控除の10万円引き下げが行われた。この改正に対応し基礎控除の10万円引き上げても、介護保険の所得割分計算においては、10万円増えた所得に課税するため、介護保険料が増額にならないよう措置を講じた。

全会一致にて当委員会では原案通り可決した。

議案第10号 「喬木村奨学金貸与条例の制定について」

提案理由は、喬木村奨学金貸付基金条例を廃止し、新たに喬木村奨学金貸与条例を制定するため。現在貸与人数8名、本年度予定者3名

質疑：コロナ等の影響による収入減など年度途中での貸与は可能か？

答弁：実際の例として1人は大学2年生からの貸与であり、中途での貸与が可能であり、ホームページ等で周知したい。

討論：コロナ等による学生アルバイト収入減や、家庭・保護者の収入減への影響を考えると、この条例を制定することは重要である。全会一致にて当委員会では原案通り可決した。

村議会議員現地視察研修会

令和3年3月11日

統合保育所建設地

敷地面積 9991.98㎡
農地転用が許可され
造成工事着工となる



リニア関連工事

天竜川高架橋橋台設置に伴う
瀬替え工事



三遠南信自動車道

飯橋道路2号橋
対岸は富田きのこ山7号口





テイクアウトは未来のお客様作り

奥田 圭香

喬木村の皆様には日頃より大変お世話になっております。旬味・海鮮処の由喜松の嫁です。私が喬木村に嫁いで10年が経ち、子供達も小学生になり、やっと育児と家業の両立ができるようになってきた矢先に、コロナ禍になってしまいました。予約のキャンセルが相次ぎ、営業時間短縮要請などもあり、お客様にお越し頂けない日々が続いています。今現在も飲食店はどこも厳しい状況下にあります。

その様な中、村のコロナ対策の一つとして、テイクアウト商品券・プレミアム商品券・生活応援商品券等で飲食店も支援して頂きました。おかげさまに多くの方々からの注文があり助けていただきました。当店ではテイクアウト商品として、新鮮な魚介類を売りにした海鮮ちらしや、信州牛の自家製ローストビーフ丼などご好評頂いております。中には何度も注文してくださるリピーターのお客様もいてあり



がたい限りです。いままで当店を利用した事のないお客様にも商品券を通じて、お店も味も知ってもらうことができよかったです。

コロナ禍がいつまで続くのか不安な毎日ですが、感染予防対策を十分に行ないながら、自信を持った美味しい料理を提供することで少しでも多くのお客様に足を運んで頂けるよう努力してまいりますので、どうぞ今後もよろしく願いいたします。最後にコロナの終息を願い、辛い状況の中にいる方々皆で負けずに頑張っていきましょう！



議 会 日 誌

1月

- 13日 全員協議会
- 21日 飯伊市町村議会議員研修会

2月

- 8日 全員協議会
第1回臨時会

3月

- 4日 令和3年第1回定例会開会
- 11日 予算決算常任委員会
総務産業建設常任委員会
社会文教常任委員会
- 13日 一般質問
- 15日 予算決算常任委員会
- 17日 全員協議会
- 25日 令和3年第1回定例会閉会

4月

- 5日 全員協議会

今後の予定

5月

- 11日(火) 全員協議会

6月

- 8日(火) 喬木村議会議員一般選挙告示
- 13日(日) 喬木村議会議員一般選挙投票日
- 24日(木) 議員任期満了
- 25日(金) 臨時会(案)

7月

- 5日(月) 全員協議会
令和3年第2回定例会開会(案)
- 8日(木) 常任委員会(案)
- 9日(金) 常任委員会(案)
- 10日(土) 一般質問(案)
- 13日(火) 常任委員会(案)
- 15日(木) 令和3年第2回定例会閉会(案)
- 16日(金) 長野県町村議会議員研修会

表紙写真の説明

二年連続、感染対策の中での卒業式となったが、子どもたちの表情には希望が満ちあふれていた。



新型コロナウイルス感染症対策は、緊急事態宣言が解除されたものの、変異株の市中感染も増加しはじめ、リバウンド傾向になってきた。感染拡大防止に一人ひとりの協力が求められる。一方でワクチンの接種は高齢者、基礎疾患患者への準備が進められている。しかし、ワクチンの供給量や時期が確定されておらず住民の不安感が残る。そんな中、村内では卒園式、卒業式が保護者、来賓の入場制限を行い、無事挙行することができた。今はただ、コロナの早期の収束を願う。

(東原靖雄)

編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 福澤眞理子 |
| 副委員長 | 東原 靖雄 |
| 委員 | 中森 高茂 |
| 委員 | 下平 貢 |
| 委員 | 佐藤 文彦 |